

情報通信月間参加行事 実施報告書

行事ID	C071-2	行事名	2021年度春季(第44回)国際コミュニケーション・フォーラム
行事形式	一般行事	主催団体	公益財団法人情報通信学会
開催日	9月27日(月)、9月29日(水) 及び10月1日(金)	開催場所	オンライン開催 (プラットフォーム:Zoomウェビナー)
行事参加者数	1日目:87名、2日目:96名、3日目:67名	WebサイトURL	http://www.isicr.jp/operation/forum/index.html

行事実施概要・アピール等

20年ぶりにIT基本法が改正され、デジタル社会形成基本法が成立した。「誰ひとり取り残さない、人にやさしいデジタル」実現に向けて、9月1日のデジタル庁発足など、デジタル改革は本格化する。この改革では技術的・法制度的課題だけではなく、調達制度などマネジメントの課題、データ活用に関する透明性・信頼性の課題など山積する課題を克服し、デジタル社会を牽引する政府(国・自治体)のデジタルトランスフォーメーションが求められている。本フォーラムでは、デジタル政府を担う政治・行政、民間企業、研究者、消費者・市民などさまざまな立場の方々にご参加いただき、「人にやさしい」「デジタルトランスフォーメーション」の実現方策や、「さらにその先」のデジタル政府に向けたビジョンと課題などを展望した。

登壇者は以下の通りである。

○1日目:2021年9月27日(月)

基調講演「デジタル庁が実現する政府のDX」

小林史明(衆議院議員/内閣府大臣補佐官/自民党デジタル社会推進本部事務総長)

パネル・ディスカッション「人にやさしい日本のデジタル化は可能か」

パネリスト:久米雅雄(大阪芸術大学 客員教授)

橘大地(弁護士ドットコム株式会社 取締役 クラウドサイン事業部長)

モデレーター:庄司昌彦(情報通信学会 理事/武蔵大学社会学部 教授)

○2日目:2021年9月29日(水)

前回まとめ・主旨説明

三本松憲生(情報通信学会 理事/情報通信総合研究所ICTリサーチ・コンサルティング部 主任研究員)

基調講演「デジタルの力を最大化するデジタルガバメントのあり方」

安宅和人(慶應義塾大学環境情報学部 教授/ヤフー株式会社CSO)

パネル・ディスカッション「デジタルの力を最大化するデジタルガバメントのあり方」

パネリスト:安宅和人(慶應義塾大学環境情報学部 教授/ヤフー株式会社CSO)

高橋利枝(早稲田大学文学学術院 教授)

モデレーター:庄司昌彦(情報通信学会 理事/武蔵大学社会学部 教授)

○3日目:2021年10月1日(金)

前回まとめ・主旨説明

三本松憲生(情報通信学会 理事/情報通信総合研究所ICTリサーチ・コンサルティング部 主任研究員)

基調メッセージ(ビデオメッセージ)

宮坂 学(東京都副知事)

パネル・ディスカッション「人にやさしいデジタルガバメント」の実現方策」

パネリスト:田中淳一(三重県 CDO(最高デジタル責任者)兼デジタル社会推進局 局長)

古谷由紀子(サステナビリティ消費者会議(代表) 消費生活アドバイザー)

山田晴香(わたな株式会社代表取締役 CEO)

日下光(xID株式会社代表取締役CEO)

モデレーター:庄司昌彦(情報通信学会 理事/武蔵大学社会学部 教授)

